

2022年
11月7日
NO.43

全国OB会ニュース

日本貨物鉄道労働組合
全国OB会
発行人 藤原 博之

三地本でOB会定期委員会を開催！（東北・東海・関西地本）

東北地本で会長、関西地本で事務長が交代する

東北地本は、9月25日一ノ関・H瑞泉郷で第22回定期総会を開催し、長い間会長をつとめられた後藤勝志会長から、熊谷章一（青森支部）新会長に交代となりました。

東海地本は、10月16日旧東海支社3階会議室（稲沢）で第23回定期総会を開催し、例年行ってきた旅行を再開しようと、決意を新たに確認しました。

関西地本は、10月21日吹田勤労者会館で第23回定期総会を開催し、本部中執となった岡事務長から稲垣新事務長に交代となりました。

三地本とも議論の中心は、会員の高齢化による体力の減退や障害、病弱などで退会者が出始めていること。コロナ禍で支部・分会の総会や役員会が中止となり、OB会の存在感が薄れつつあることなどが話されました。合わせて、会員への情報や『先達の声』などの個人宅へ配布することを通じて、健康状態を確かめていることが報告されました。

福井県を襲った大雨で会員宅が被害を受ける！

8月5日福井県南越前町今庄地域で記録的な大雨にみまわれ、山間の集落沿いを流れる鹿蒜川（かひるがわ）が氾濫しました。大野市付近、勝山市付近で約250ミリ、嶺北・嶺南、奥越地方でも観測史上最大の雨量を記録し、この大雨の影響で関西地本・金沢支部OB会の畑實会長宅が床上浸水の被害に見舞われました。この報を聞いて、出身の敦賀機関区分会の仲間が見舞いかたづけで激励したことが伝えられました。

全国OB会は、9月に開催した定期総会で状況を報告し、参加者のカンパを募り、見舞金を関西地本のOB会総会で本人に手渡すことができました。



関西地本OB会総会での畑さんの挨拶

今回の被害に対して、心強い激励を受けました。辞めて10年以上たつのに、現役の人達が後片づけの手伝いに来ていただいて、ありがたかったです。雨が降り、大雨だと思った時には、川の水が急に増えていました。

8時頃から増えて、あっという間にあふれだしました。もう手が付けられない状況（床上まで水がきた）になっていきました。情けない気持ちになったが、今思い出すと、一番大事にしているものから流れていったように思います。

何をどう残せばよかったか、考える間もありませんでした。みんなの顔を見て元気になりました。見舞いをいただき、大変ありがとうございました。OB会の皆さんによろしくお伝えください。



今後の予定

12月12日（月）	全国OB会第2回幹事会	13時	本部会議室
15日（木）	九州地本拡大幹事会	14時	
24日（土）	関東地本定期総会	14時	地本会議室